

2025 年度 (令和 7 年度)

島根県立大学 人間文化学部
保育教育学科・地域文化学科

学生募集要項

[学校推薦型選抜 (一般推薦)]

この募集要項は、令和 6 年 7 月末現在の状況で作成したものです。
今後の情勢により実施内容を変更する可能性がありますので、本学からの発表にご注意ください。



島根県立大学
松江キャンパス



目 次

島根県立大学人間文化学部のアドミッションポリシー（入学者受入方針）	1
-----------------------------------	---

学校推薦型選抜

募集人員、出願要件、推薦枠	4
出願手続	4
選抜方法等	6
受験上の注意事項	9
合格発表、入学手続	11
入学前教育	12
一般選抜への出願	12
インターネット出願の流れ	13

障がい等のある入学志願者の事前相談について	17
入学後に要する費用	17
学生・保護者等にかかる個人情報の取り扱いについて	18
入試結果の本人への開示について	19
入学後の障がい学生の修学支援の相談について	20
奨学金制度・学生寮	20
案内図・配置図	22

島根県立大学人間文化学部への入学を志願されるみなさんへ

＝島根県立大学人間文化学部のアドミッションポリシー（入学者受入方針）＝

島根県立大学人間文化学部のアドミッションポリシー

人間文化学部では、教育研究上の目的、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシーに基づく教育内容等を踏まえ、受け入れる学生に求める学力について、次のとおり定めます。

[知識・技能]

高等学校における基本的な教科を幅広く理解し、大学で学んでいく上で必要な基礎的な学力を身に付けている人

[思考力・判断力・表現力]

広く多様な角度から物事を捉える視野と、自ら主体的に考える姿勢を有し、自らの考えを的確に言葉や文章によって伝えることができる人

[主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度]

大学での学びを地域に還元し、他者と協調しながらこれからの地域社会を担っていこうとする強い意欲のある人

【保育教育学科のアドミッションポリシー】

教育内容・特色

保育教育学科では、「地域文化や児童文化を次世代に向けて継承し得る豊かな人間性をもった保育者・教育者」及び「乳幼児期から児童期までの子どもの成長・発達を見通して考えることのできる広い視野と高度な専門性を持ち、地域の様々な環境に置かれた子どもや障害のある子どもに対応し得る高い実践力を備えた人材」を育成します。

保育教育学科の教育内容の特色は次のとおりです。

1. 地域の課題を自ら探求する能力の育成
2. 地域の人間と文化の魅力を、次世代を担う子どもたちに継承することができる表現力の育成
3. 子どもの発達や学習過程についての高い専門性と考察力の育成
4. 集団での協同的实践能力の育成

求める人材

保育教育学科では、教育研究上の目的、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシーに基づく教育内容等を踏まえ、受け入れる学生に求める学力について、次のとおり定めます。

[知識・技能]

保育者・教育者としての専門的知識や技能を身に付けていくために必要な基礎的な学力を有している人

[思考力・判断力・表現力]

多様な角度から課題を捉え、自分の視点で考察した上で、自分の考えを的確に言葉や文章によって伝えることができる人

[主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度]

保育者・教育者として、大学で学んだ専門的知識や技能を地域に還元し、他者と協調しながら社会に貢献していこうとする強い意欲を有している人

また、高等学校段階で修得しておくべき内容は次のとおりです。

1. 高等学校教育課程の基礎学力
2. 自ら課題を発見し、考えたことを表現する力（課題発見力、思考力、表現力）
3. 保育・教育・福祉に対する高い関心や学習意欲
4. 豊かなコミュニケーション能力

選抜の基本方針

学校推薦型選抜（一般推薦）

合格者の決定は、小論文、面接（プレゼンテーションの要素を含む）、書類審査を総合して行います。小論文では、文章や資料の読解力及び課題発見力、思考力、記述・表現力等を評価します。面接（プレゼンテーションの要素を含む）では、保育・教育・福祉に対する高い関心や学習意欲、課題発見力、思考力、表現力、豊かなコミュニケーション能力等の保育・教育・福祉に関する専門性を習得する上での適性を総合的に評価します。書類審査は調査書及び志願理由書を対象とし、高等学校での学習活動や課外活動等の努力及び成果及び、それを踏まえた将来の展望と学習意欲を評価します。なお、調査書及び志願理由書は面接試験の資料としても用います。

各選抜方法における求める力（評価する力）

【◎：特に重視する ○：重視する】

入試区分	選抜方法		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度
学校推薦型選抜（一般推薦）	小論文		○	◎	
	面接（プレゼンテーション要素を含む）	プレゼンテーション		◎	○
		個別面接			◎
	書類審査	調査書	○		○
		志願理由書		○	○

【地域文化学科のアドミッションポリシー】

教育内容・特色

地域文化学科では、「地域の文化を基盤としてグローバルな視点で文化の諸相を捉えることのできる広い視野と寛容の精神を備え、人々と協働しながら文化の活性化に取り組む態度を身に付けた人材」を育成します。

地域文化学科の教育内容の特色は次のとおりです。

1. 日本及び海外諸地域の文化について探求し、文化を多面的に捉える広い視野の獲得
2. 異なる地域や異なる時代の様々な人間の生き方や文化を尊重する寛容と共生の精神の獲得
3. 豊かでの的確な表現力と円滑なコミュニケーション力の育成

求める人材

地域文化学科では、教育研究上の目的、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシーに基づく教育内容等を踏まえ、受け入れる学生に求める能力について、次のとおり定めます。

【知識・技能】

文化に関する様々な分野からの専門的な学びを深めていくために必要な基礎的な学力を有している人

【思考力・判断力・表現力】

広い視野から事象を見て、自ら見出した課題を主体的に考え、自分の考えを的確に言葉や文章によって伝えることができる人

【主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度】

地域の文化から日本、海外諸地域の文化まで多様な視点から文化について学び、学んだことを地域において還元し、社会に貢献していこうとする強い意欲を有している人

また、高等学校段階で修得しておくべき内容は次のとおりです。

1. 高等学校教育課程の基礎学力
2. 主体的に考え、自らの行動に責任をもって行動できる態度
3. 文化に対する高い関心や学習意欲
4. 自らの考えを適切に表現でき、他者との対話を通じて自らの考えを伝えることのできる能力

選抜の基本方針

学校推薦型選抜（一般推薦）

合格者の決定は、小論文、面接、書類審査を総合して行います。小論文では、文章理解力、論理的な記述、表現力を評価します。面接では、地域文化学科の学びへの関心、学んだことを地域に還元し、社会に貢献していこうとする意欲、コミュニケーション能力等を評価します。書類審査は調査書及び受験者本人の作成する活動報告書を対象とし、高等学校での学習成果、課外活動等の成果を評価します。なお、面接試験の資料として調査書及び志願理由書の提出を求めます。

各選抜方法における求める力（評価する力）

【◎：特に重視する ○：重視する】

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度
学校推薦型選抜 (一般推薦)	小論文	○	◎	
	面接		◎	○
	書類審査	◎		○

学校推薦型選抜（一般推薦）

1 募集人員

保育教育学科 15名
地域文化学科 18名

注 島根県出身者に高等教育の機会を確保することが公立大学の役割の1つであるため、以下のとおり取り扱います。

- ・学校推薦型選抜（一般推薦）へ推薦できる人数は、各学科、島根県内の高等学校又は特別支援学校高等部から各校1名以内とします。

2 出願要件

出願できる者は、次の出願要件Ⅰ及びⅡに該当し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者とします。

学科	出願要件Ⅰ	出願要件Ⅱ
保育教育学科	次のいずれかに該当する者であること。 ア 島根県内の高等学校を令和7年3月卒業見込みの者 イ 島根県内において通常の課程による12年の学校教育を令和7年3月修了見込みの者、または文部科学省大臣の指定を受けた島根県内の専修学校高等課程の学科を令和7年3月修了見込みの者 例：特別支援学校の高等部を修了した者	次のすべてに該当する者であること ア 人物・学業成績ともに優秀で、在学学校長が責任をもって推薦できる者 イ 調査書の全体の「学習成績の状況」が3.8以上の者
地域文化学科		次のすべてに該当する者であること ア 人物・学業成績ともに優秀で、在学学校長が責任をもって推薦できる者 イ 調査書の全体の「学習成績の状況」が3.5以上の者

3 推薦枠

学校推薦型選抜（一般推薦）へ推薦できる人数は、各学科、島根県内の高等学校又は特別支援学校高等部から1名以内とします。この場合、本校、分校はそれぞれ1校として扱い、併設の定時制課程、通信制課程もそれぞれ1校として扱います。

4 出願手続

(1) 出願期間

インターネット出願登録及び入学検定料の支払期間	令和6年11月1日（金）から11月7日（木）20時まで
郵送が必要な出願書類等の提出期間	令和6年11月1日（金）から11月7日（木）まで （締切日当日消印有効）

※郵送する場合、令和6年11月7日（木）までの消印があるものに限り受け付けます。

※出願書類等を持参する場合は、平日9時から17時まで受け付けます。

(2) 出願方法

インターネット出願のみで受付します。

<出願手続きの流れ>

<p>①情報の入力・登録 出願者の個人情報を入力してください。(24 時間対応)</p> <p>②入学検定料の支払い 所定の期限までに、金融機関 ATM (Pay-easy)、ネットバンキング、クレジットカード、コンビニ払いのいずれかで入学検定料をお支払いください。</p> <p>③書類の印刷・郵送 入学願書を印刷し、内容を確認後、他の全ての出願書類とともに郵送してください。郵送方法は P6 「(4) 出願上の注意事項①」をご確認ください。</p>
--

<出願手続きに関する注意事項>

- ①P13 の「インターネット出願の流れ」を必ず確認の上、手続きを行ってください。
- ②インターネット出願サイトからの出願登録及び入学検定料の支払いだけでは出願手続きは完了しません。下記(3)記載の出願書類等を出願期間内に提出し、本学で書類に不備がないことが確認されることにより、出願手続き完了となります。出願期間内に書類が届かなかった場合は受付できませんので、輸送事情等を十分考慮のうえ、ゆとりをもった出願を心がけてください。
- ③各学科ごとに必要な様式は、本学ホームページよりダウンロードして作成してください。
- ④出願書類が本学に届いたかどうかは、ご自身でご確認ください(郵便追跡サービスで確認できます。)

(3) 出願書類等

出願書類等	摘要
①入 学 願 書	インターネット出願登録・入学検定料決済後に印刷できます。 インターネット出願サイトの「マイページ/入学願書の印刷」から印刷 (A4・片面・白黒印刷可) して、提出してください。
②入 学 者 推 薦 書	島根県立大学ホームページ/入試情報/入試情報松江キャンパス/要項・資料請求/学生募集要項・出願書類/募集要項 (人間文化学部) から様式をダウンロードし、 <u>在学高等学校長等が作成厳封したもの。</u>
③調 査 書	在学高等学校長等が文部科学省が定めた様式によって作成し <u>厳封</u> したもの。
④志 願 理 由 書	<p>【保育教育学科】 島根県立大学ホームページ/入試情報/入試情報松江キャンパス/要項・資料請求/学生募集要項・出願書類/募集要項 (人間文化学部) から様式「志願理由書 (保育教育学科)」をダウンロードし、志願者本人が作成したものを A 4 用紙・両面長辺綴じ (手書き) で提出してください。ホッチキス留めはしないでください。</p> <p>【地域文化学科】 島根県立大学ホームページ/入試情報/入試情報松江キャンパス/要項・資料請求/学生募集要項・出願書類/募集要項 (人間文化学部) から様式「志願理由書 (地域文化学科)」をダウンロードし、志願者本人が作成したものを A 4 用紙・両面長辺綴じ (手書き) で提出してください。ホッチキス留めはしないでください。</p>
⑤活 動 報 告 書 【地域文化学科のみ】	島根県立大学ホームページ/入試情報/入試情報松江キャンパス/要項・資料請求/学生募集要項・出願書類/募集要項 (人間文化学部) から様式「活動報告書 (地域文化学科)」をダウンロードし、志願者本人が作成したものを A 4 用紙 (手書き) で提出してください。
⑥入 学 検 定 料	入学検定料は 17,000 円です。所定の期限までに、金融機関 ATM (Pay-easy)、ネットバンキング、クレジットカード、コンビニ払いのいずれかでお支払いください。

上記②、④、⑤は次の URL からダウンロードしてください。

各種様式ダウンロード URL

https://www.u-shimane.ac.jp/admission/matsue/material/bosyuyoukou/yondai_syutugan.html

(4) 出願上の注意事項

- ① 出願書類等は、本学のインターネット出願サイトより出願登録、入学検定料決済を行った後「出願書類提出用宛名シート」を印刷して、市販の角形2号封筒（24cm×33.2 cm）に貼り付けて作成した封筒に同封し、郵送又は持参により提出してください。郵送する場合は、書留速達郵便としてください。（出願書類を持参される場合も必ず「出願書類提出用宛名シート」を貼り付けた封筒を作成して同封してください。）
- ② 出願書類等に不備があるものは、受理しないことがあるので十分注意してください。
- ③ 出願書類発送後に、出願書類の記載内容を変更することはできませんのでご注意ください。ただし、氏名・住所・電話番号に変更があった場合は、下記(5)出願先までご連絡ください。
- ④ 出願書類等に虚偽の記入をした者は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- ⑤ 受理した出願書類及び入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

(5) 出願先

島根県立大学松江キャンパス 学務課

〒690-0044 島根県松江市浜乃木7丁目24番2号 (TEL : 0852-20-0236/FAX : 0852-21-8150)

(6) 受験票のダウンロード

受験票は、令和6年11月15日（金）までに発行します。出願時に登録したメールアドレスに通知しますので、必ず各自でダウンロード及び印刷の上、既定のサイズに切り取り、入試当日必ず持参してください。（郵送はしません）

(7) 入学検定料の返還について

① 返還条件

払込済の入学検定料の返還請求ができるのは、以下の場合のみです。それ以外の場合は、いかなる理由があっても返還しません。

- (ア) 入学検定料を払い込んだが本学に出願しなかった場合（出願書類等を本学に提出しなかった場合）
- (イ) 入学検定料を払い込んだが出願書類の不備等により出願が受理されなかった場合
- (ウ) 入学検定料を誤って過大に払い込んだ場合

② 返還請求の方法

島根県立大学ホームページ/入試情報/入試情報松江キャンパス/入学案内/入学検定料の返還請求についてをご覧ください。

https://www.u-shimane.ac.jp/admission/matsue/guide/kenteiryu_henkan/

5 選 抜 方 法 等

(1) 選抜方法

【保育教育学科】

合格者の決定は、小論文、面接（プレゼンテーション及び個別面接）、書類審査（調査書及び志願理由書）により選考を行い、合否を判定します。学力検査等で指定する教科・科目等を全て受験しなければ合否判定の対象にはなりません。

学力検査等	書類審査	備考
小論文 面接 ^(注1・2)	調査書 志願理由書	「調査書」及び「志願理由書」は個別面接の資料としても活用します

注1 面接は、プレゼンテーション及び個別面接とします。

注2 プレゼンテーションは、保育・教育・福祉に関連するテーマについて実施し、質疑応答を含みます。

注3 個別面接では、調査書、志願理由書に書かれていることがらを踏まえて質問します。

【地域文化学科】

合格者の決定は、小論文、面接、書類審査（調査書及び受験者本人が作成する活動報告書）により選考

を行い、合否を判定します。学力検査等で指定する教科・科目等を全て受験しなければ合否判定の対象にはなりません。

なお、小論文・面接・書類審査のいずれかの成績が著しく低い場合は、総合点での順位に関わらず合否を判定することがあります。

学力検査等	書類審査	備考
小論文 面接 ^(注)	調査書 活動報告書	個別面接の資料として「志願理由書」の提出を求めます 「調査書」、「活動報告書」は個別面接の資料としても活用します

注 面接では、調査書、志願理由書、活動報告書に書かれていることがらを踏まえて質問します。

(2) 配点

【保育教育学科】

学力検査等			書類審査		合計
小論文	面接		調査書	志願理由書	
	プレゼンテーション	個別面接			
180点	150点	150点	50点	70点	600点

【地域文化学科】

学力検査等		書類審査		合計
小論文	面接	調査書	活動報告書	
150点	200点	75点	75点	500点

(3) 書類審査の評価項目及び記載例について

【保育教育学科】

保育教育学科がアドミッション・ポリシーで示す「保育者・教育者としての専門的知識や技能を身に付けていくために必要な基礎的な学力」「多様な角度から課題を捉え、自分の視点で考察した上で、自分の考えを的確に言葉や文章によって伝える」力及び「保育者・教育者として、大学で学んだ専門的知識や技能を地域に還元し、他者と協調しながら社会に貢献していこうとする強い意欲」を評価するために、書類審査では高校が作成する調査書及び志願者本人が作成する志願理由書を活用して採点します。活動成果とともに、活動による具体的な成長プロセス（主体性、努力等）、及びそれを踏まえた将来の展望と学習意欲を評価します。

調査書に関する活動例や志願理由書に関する事項などを以下に示しますので、参考にしてください。

なお、調査書が発行できていない者については、資格・検定試験の証明書（原本）を提出していただきます。

《調査書に関する事項》

[部活動、生徒会活動、学校行事、ボランティア活動等]

例：役員履歴、取り組みの過程や成果等

[取得資格・検定等]

例：優れた技術・能力を示す資格や技術・能力検定等（各種英語民間試験、漢字検定、ピアノ・電子オルガン等の鍵盤楽器技能、その他）

[その他]

例：その他の実績及び活動等

《志願理由書に関する事項》

これまでの取り組みから学んだこと、保育教育学科への入学を志望する理由、入学後及び卒業後に考えている進路や展望

【地域文化学科】

地域文化学科がアドミッション・ポリシーで示す「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学態度」を評価するために、調査書及び志願者本人が作成する活動報告書を活用します。(活動成果とともに、活動による具体的な成長プロセス(主体性、努力等)を評価します。)

活動例を示しますので、記載時の参考にしてください。

《調査書に関する事項》

[各教科・科目及び総合的な学習(探究)の時間における取組]

例: 地域での問題解決の取り組みなど

例: 学習成績の評定平均値が3.5以上

[部活動、生徒会活動、学校行事、ボランティア活動、留学・海外経験等]

例: 文化・芸能・スポーツ活動等の実績及び活動、年単位の長期的ボランティア活動など

[表彰・顕彰等の記録]

例: 全国レベルでの個人的な成果など

[取得資格・検定等]

例: 国家資格・技能資格など

[その他]

例: 通信制生徒の高等学校卒業程度認定試験等による飛び級受験など

《活動報告書に関する事項》

学校の内外で意欲的に取り組んだ活動(学習・部活動・生徒会・委員会・学校行事・地域活動・海外関連活動・資格検定・その他)を1つ選んで記述します。

(4) 試験(学力検査等)の内容

【保育教育学科】

ア 小論文

各種資料(文章、図表など)を提示し、問題点の読み取り、分析や考察を求める内容で出題します。

イ 面接(プレゼンテーション及び個別面接)

[プレゼンテーション]

- ① 保育・教育・福祉等に関連するテーマについて実施し、質疑応答を含みます。日ごろから保育・教育・福祉等への関心や問題意識があれば対応できる内容であり、高度な知識や技能を問うものではありません。
- ② 試験当日にテーマを提示し、プレゼンテーションの準備をしていただきます。準備の時間は30分程度を予定しており、当日指示します。
- ③ プレゼンテーションに必要な物(画用紙やマジック、鉛筆などの筆記用具)はすべて大学で用意します。
- ④ 手持ち資料や筆記用具の持ち込みはできません。
- ⑤ プレゼンテーションを5分程度で実施した後は、プレゼンテーションに関する質疑応答、個別面接という流れになります。面接全体(プレゼンテーション及び個別面接)の時間は30分程度を予定しています。

[個別面接]

プレゼンテーション、プレゼンテーションに関する質疑応答の後、個別面接を行います。
調査書・志願理由書に書かれていることがらをふまえて質問します。
なお、手持ち資料の持ち込みや新たな資料の配付はできません。

【地域文化学科】

ア 小論文

広く文化に関するテーマで、文章を的確に把握する力と、論理的思考力を問います。文字数は 800～1000 字程度。

イ 面接

調査書、志願理由書、活動報告書に書かれていることをふまえて、以下の観点で面接を行います。

- ・本学科の学びの内容を理解し、学習する意欲があるか。
- ・学んだことを地域に還元し、社会に貢献していこうとする意欲があるか。
- ・自分なりの表現方法で他者と対話することができるか。

(5) 試験会場

島根県立大学松江キャンパス 島根県松江市浜乃木7丁目24番2号

(6) 試験日時

試験日 ^(注1、3)	試験科目	時間 ^(注2)	
令和6年 11月23日 (土・祝)	小論文	受験者試験室入室	8:45 ~ 9:05
		試験	9:30 ~ 11:00
	昼食・休憩		11:00 ~ 12:00
	【保育教育学科】 面接（プレゼンテーション及び 個別面接） 【地域文化学科】 面接	午後	12:30 ~
令和6年 11月24日 (日)	【保育教育学科】 面接（プレゼンテーション及び 個別面接）	午前	9:30 ~
	【地域文化学科】 面接	午後	13:30 ~

注1 保育教育学科の「面接（プレゼンテーション及び個別面接）」及び地域文化学科の「面接」は11月23日（土・祝）または11月24日（日）に行われます。各自の面接日及び集合時間、集合場所、面接時間帯等は、受験票配信時に通知します。なお、面接日は本学が指定し、受験生の希望は受け付けません。

注2 上記時間は現時点での予定であり、出願者数の状況等により変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

注3 大規模災害等により上記試験日で入試を実施することができない場合、令和6年12月7日（土）及び12月8日（日）を入試予備日とし、この日程で学力検査等を実施します。入試予備日で学力検査等を実施した場合の合格発表日は令和6年12月20日（金）とし、入学手続期間は令和6年12月23日（月）から12月27日（金）（必着）に変更します。

6 受験上の注意事項

【共通事項】

- ① 試験日当日、試験会場に向かう際、また試験会場入場直前に体調を崩した際は、速やかに医療機関を受

診するとともに、学務課入試担当に電話連絡し指示を受けてください。

- ② 試験日当日、受験生控室及び保護者控室をキャンパス内に設置します。

【小論文試験に関する注意事項】

- ① 試験当日は、本学の「受験票」を必ず持参してください。本学の「受験票」は各自ダウンロード及び印刷をしてください。
- ② 小論文試験では、受験者は8時45分から9時5分までに指定された試験室に入室し、「受験票」を机の上に置いて着席してください。
なお、「受験票」を忘れた場合は、すみやかに試験本部で仮受験票の交付を受けてください。
- ③ 小論文試験は、9時50分までの遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長は認めません。また、小論文試験開始後の退室は認めません。
- ④ 小論文試験では、「受験票」のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、「鉛筆（シャープペンシルも可）」「消しゴム」「鉛筆削り（電動式を除く）」「時計」「眼鏡」「ティッシュペーパー（中身のみ）」です。これ以外の所持品を置いてはいけません。
- ⑤ 携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。
- ⑥ 試験会場及び試験室には下足のまま入れます。
- ⑦ 学内食堂は利用できませんので、昼食が必要な場合は各自用意してください。

【面接試験に関する注意事項】

- ① 試験当日は、本学の「受験票」を必ず持参してください。「受験票」を忘れた場合は、すみやかに試験本部で仮受験票の交付を受けてください。
- ② 受験者は、受験票配信時に通知する集合時間までに、指定された部屋に入室し、「受験票」を机の上に置いて着席してください。
- ③ 面接試験の遅刻限度時間は、受験票配信時の通知にてお知らせします。この時間を過ぎた場合の受験は認めません。
- ④ 携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末は、面接控室に入る前にアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。
- ⑤ 試験会場及び試験室には下足のまま入れます。
- ⑥ 学内食堂は利用できませんので、昼食が必要な場合は各自用意してください。

《不正行為》

- (1) 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、事情聴取の上、処分を決定します。
- ① 入学願書、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票に本人以外の写真を使うことや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入することなど）をすること。
- ② カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、参考書の内容や他の受験者の答案などを見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- ③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ④ 配布された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑥ 筆記試験の際、「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ⑦ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- ⑧ 試験時間中に、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ⑨ 筆記試験の際、「解答やめ。鉛筆を置いてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- (2) P10(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記(1)と同様です。
- ① 試験時間中に、机の上に置くことを認められた以外の所持品を机の上に置くこと。
- ② 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類や定規、コンパス、電卓などの補助具、参考書をかばん等にしまわず、身に着けていたり手に持っていること。

- ③ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ④ 試験に関することで、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
- ⑤ 試験会場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑥ 試験会場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ⑦ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

7 合格発表

令和6年12月6日（金）10時

合格発表日に合格者には合格通知書及び入学手続等の書類を発送します。また在学高等学校長あてに可否の結果通知を発送します。

発表日時にあわせて島根県立大学松江キャンパス管理棟玄関横に合格者受験番号を掲示するとともに、参考掲示として、島根県立大学松江キャンパスホームページ上に合格者受験番号を掲載します。

<インターネットホームページアドレス>

<https://www.u-shimane.ac.jp/admission/matsue/related/goukaku/>

なお、電話その他による可否の問い合わせには一切応じません。

8 入学手続

入学手続の詳細及び必要な書類は、合格通知書とともに送付します。

内容を確認し、提出書類(入学料納付書を含む)を下記入学手続期間内に郵送または直接持参してください。

なお、期間内に入学手続を完了しなかった場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。また、入学手続後は、理由のいかんを問わず提出書類及び入学料は返還しません。

(1) 入学手続期間

令和6年12月9日（月）から12月13日（金）まで（必着）

郵送する場合は、12月13日（金）必着とします。

持参する場合は、平日9時から17時まで受け付けます。

(2) 手続書類等

誓約書、保証書及び入学料納付書（A票：大学提出用）

〈入学料〉

- ・ 県内者 (注) 188,000 円
- ・ 県外者 282,000 円

注 「県内者」とは次のいずれかに該当する者をいい、「県外者」とは県内者以外の者をいう。（公立大学法人島根県立大学授業料等徴収規程による）

ア 入学する日の1年以上前から引き続いて島根県の区域内に住所を有する者

イ 入学する日の1年以上前から引き続いて島根県の区域内に住所を有する配偶者又は2親等内の親族を有する者

ウ ア又はイに掲げる者に準ずると理事長が認めた者

※上記イに該当する場合は、確認書類として続柄を証明できる戸籍謄本または戸籍抄本及び該当する親族の住民票を添付してください。

大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免制度の認定候補者*は、減免の可否が決定するまでの間、入学料の納付期限を猶予します。詳細は、合格通知に同封する「入学手続について」をご確認ください。

※「給付型奨学金の予約採用手続きにおいて採用候補者となっている者」又は「本学入学後に給付型奨学金の在学採用を希望している者」

(3) 手続先

島根県立大学松江キャンパス 学務課

〒690-0044 島根県松江市浜乃木7丁目24番2号 (TEL : 0852-20-0236 / FAX : 0852-21-8150)

9 入学前教育について

他の入学者選抜試験に比べ合格が早期に決まるため、入学までの学習準備について助言を行い、課題の提出を求めます。詳細・費用は入学手続き時にお知らせします。

10 一般選抜への出願

学校推薦型選抜で合格しなかった方で一般選抜の受験を希望する方は、新たに出願手続を行ってください。

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、顔写真データ、大学入学共通テスト成績請求票など

大学入学共通テスト成績請求票
調査書
(顔写真データ)

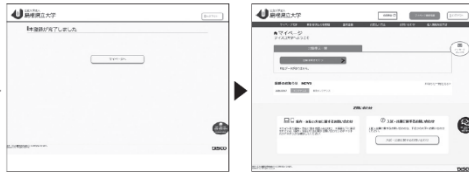
STEP 2 インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/pu-shimane/>
または、
大学ホームページ ▶ <https://www.u-shimane.ac.jp>
からアクセス

STEP 3 マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

- ①初めて登録する方は「マイページ登録」からログインしてください。
- ②メールアドレスの登録を行って「仮登録メールを送信」をクリックしてください。
- ③ユーザー登録画面から「ログインページへ」をクリックしてください。
- ④登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。
- ⑤ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた「初期パスワード」にて「ログイン」をクリックしてください。
- ⑥初期パスワードの変更を行ってください。
- ⑦表示された個人情報を入力して「次へ」をクリックしてください。
- ⑧個人情報を確認して「この内容で登録する」をクリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。

⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、「出願手続きを行う」ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので「ログアウト」ボタンをおしてください。

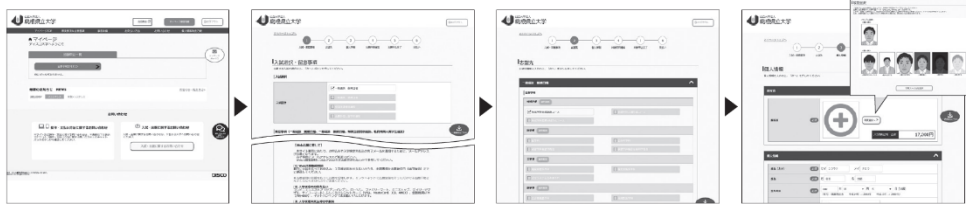
STEP

4



出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ

②キャンパス選択・入試選択と
留意事項の確認

③志望学部等の選択

④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



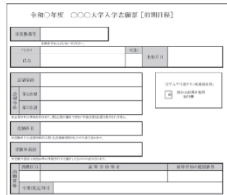
⑥出願内容の確認
入学願書(サンプル) ボタンを
クリックすると入学願書が確認できます。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合		ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合	
払込票番号 メモ(13桁)		お客様番号 メモ(11桁)	
		確認番号 メモ(6桁)	
デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合		収納機関番号 (5桁)	5 8 0 2 1
オンライン決済 番号メモ(11桁)		※収納機関番号は、ペイジーで お支払いの際に必要となります。	

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5

入学検定料の支払い

【注意】検定料の支払いには期限があります。
支払期限を経過するとキャンセルとなります。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi

LAWSON



マルチコピー機

あなれも、コンビニ、FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

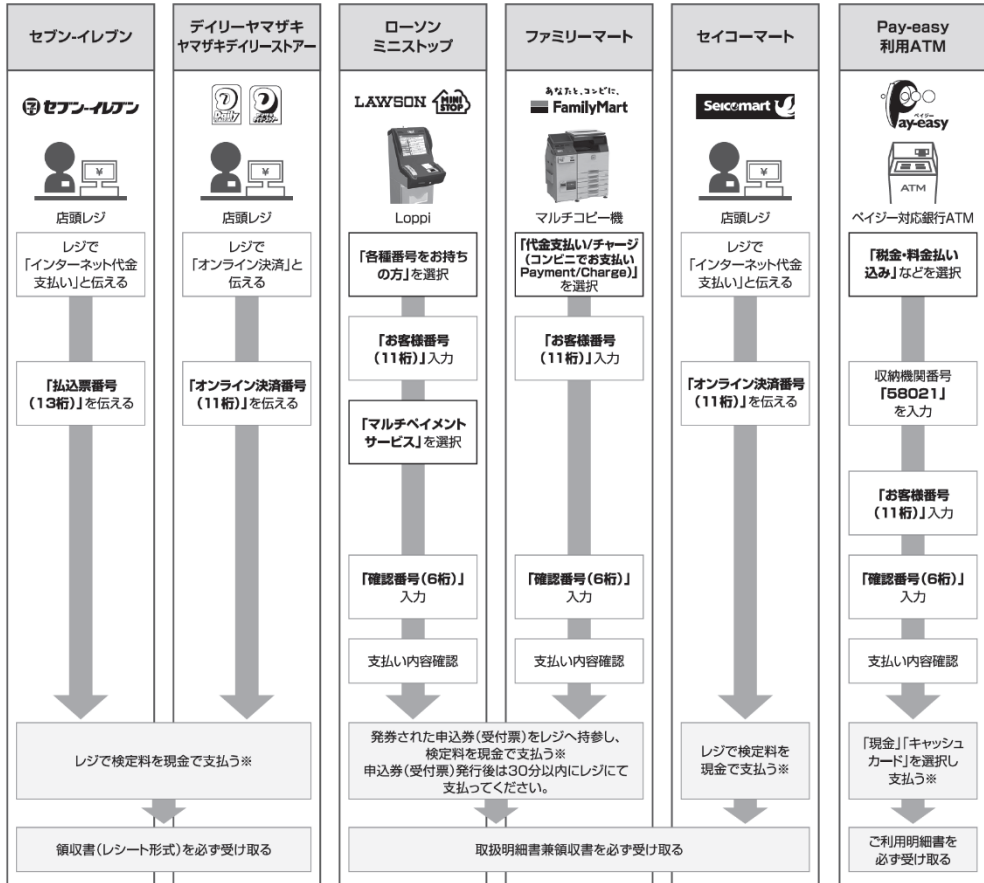
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

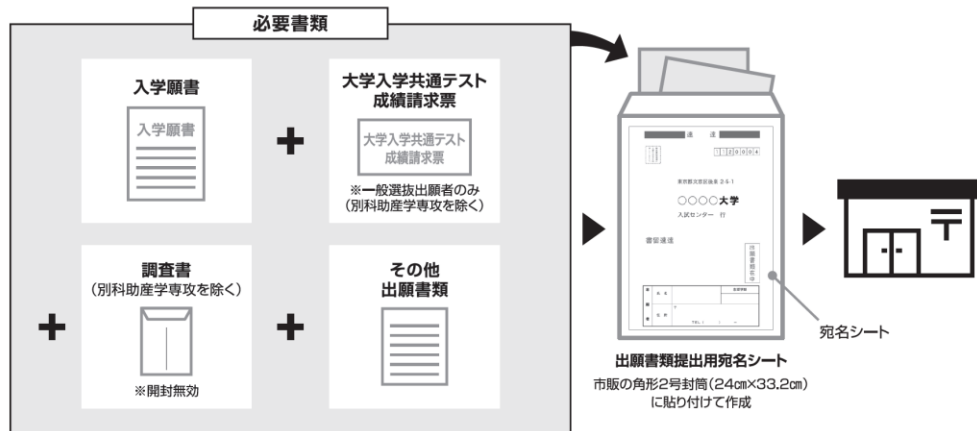
STEP

6

必要書類の印刷と郵送

登録だけでは出願は完了していませんのでご注意ください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「書留速達郵便」で郵送してください。※出願締切日消印有効。



送付先

詳細は、学生募集要項をご確認ください。

■出願書類

詳細は、学生募集要項をご確認ください。

※出願受理した必要書類は一切返却しません。また、本学が特別に認めた場合を除き、入学検定料も一切返却しません。

「入学願書」の印刷方法



- マイページに表示された「入学願書(印刷)」のボタンをクリックしてください。
- お支払いが正常に完了すると「入学願書(印刷)」のボタンをクリックできるようになり入学願書の出力ができます。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。**登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんのでご注意ください。**インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録は出願締切日20時まで、入学検定料の支払いは出願締切日まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、必要書類の郵送は出願締切日消印有効です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

受験票の印刷

本学で出願を確認後、各入試毎に出願期間受付終了後から試験前日までに一斉に受験票を配信します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。



【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。

障がい等のある入学志願者の事前相談について

本学に入学を志願する者で、障がい等（視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、病弱、発達障がい、その他）があり、受験上の配慮が必要な場合は、以下により相談してください。

1 相談の方法

相談書（本学所定の「様式1」）に加え、医師の診断書または障害者手帳を有する者は、その写しを添えて提出してください。必要な場合には、本学において志願者又はその立場を代弁し得る在学（出身）学校関係者等との面談等を行います。

相談書は原則として在学（出身）学校等を経由して提出するものとします。相談書の様式については本学ホームページ（<https://www.u-shimane.ac.jp/admission/matsue/guide/syougai/>）からダウンロードしてください。

なお、受験上の配慮を希望する志願者に対しては、相談に基づき、審査の上で受験上の配慮を決定します。決定に当たっては個々の症状や状態等を総合的に判断します。

2 相談書の提出期限

	学校推薦型選抜（一般推薦）、総合型選抜（自己推薦）、社会人（・学士）特別選抜、帰国生特別選抜、私費外国人留学生特別選抜の場合	一般選抜の場合
島根県立大学 人間文化学部	令和6年8月30日（金）まで ※今年度の締め切りは既に過ぎております	令和7年1月24日（金）まで

3 相談書の提出先・お問い合わせ先

島根県立大学松江キャンパス 学務課 入試担当
〒690-0044 島根県松江市浜乃木7丁目24番2号
TEL:0852-20-0236

入学後に要する費用

表示している金額は令和6年4月1日現在のものです。法人規程改正等により変更される場合があります。

1 授業料

年額 535,800 円。ただし、春秋学期分納とし、納入は口座振替（1年春学期分は銀行振込）によります。春学期納入は半額を5月10日に、秋学期納入は半額を11月10日に引き落します。（口座振替日が休日の場合は翌営業日に引き落とします）

2 学生教育研究災害傷害保険料・学研災付帯賠償責任保険料

入学時に、4年分の保険料（4,730円）が必要になります。

この保険は、学生の通学中、正課中、学校の行事中、課外活動中で不慮の災害、事故等により身体に傷害を被った場合の補償、また、国内において、学生が正課、学校行事及びその途中で、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより被る法律上の損害賠償を補償します。全員に加入していただきます。

3 その他の経費

上記のほか、実習等経費（17,000円～35,000円）、後援会費（入会金20,000円、年会費20,000円）、学友会費（入会金2,000円、年会費5,000円）、松苑会（同窓会）会費（20,000円）、教科書代（20,000円～30,000円）等が必要となります。

学生・保護者等にかかる個人情報の取り扱いについて

島根県立大学では、「島根県個人情報保護条例」及び「公立大学法人島根県立大学個人情報取扱規程」に基づき、個人情報の不正利用や漏洩を防ぎ、個人情報を適切に取り扱うため、個人情報の適切な保護管理に努めています。本学における学生、保護者等にかかる個人情報の取り扱いは下記のとおりです。

(1) 個人情報の取得及び利用目的について

出願書類に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別その他の個人情報等）は、入学者選抜および合格通知並びに入学手続を行うために利用します。

また、同個人情報は、合格者の入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料等に関する業務および調査・研究（入試の改善や志望動向の調査・分析等）を行う目的をもって公立大学法人島根県立大学が管理します。

(2) 個人情報の第三者への提供

学生の個人情報を次の学外関係者に情報提供をすることがあります。

① 保証人（保護者）

修学指導上必要と認める場合は、学業成績についての情報提供を行います。学生生活の指導上必要と認める場合は、学生個人の生活状況についての情報提供を行います。

② 後援会

後援会加入状況の確認及び後援会役員依頼、役員への会議案内、広報誌の送付等、後援会業務を行うため、学生・保護者等の氏名・連絡先についての情報提供を行います。

③ 同窓会

同窓会加入状況の確認を行うため、学生の氏名についての情報提供を行います。

④ 校友会

校友会の円滑な推進のため、学生の氏名、連絡先などについての情報提供を行います。

⑤ 出身高等学校等

修学指導上必要と認める場合は、入学した学生の在籍状況（退学、休学等）について、情報提供を行います。

⑥ 単位互換協定等締結校

本学と学生交流に関する協定及び単位互換に関する協定を締結した大学等に、派遣学生の氏名、連絡先、所属ゼミ、学年についての情報提供を行います。

⑦ 学外授業に係る派遣先団体

実習等の派遣先団体に、派遣学生の氏名、連絡先、学年についての情報提供を行います。

その他、個人情報を利用目的以外に提供するにあたっては、法令等に定めるものの他は、あらかじめ本人の同意を得ないで第三者に提供することはありません。

(3) 本人以外からの個人情報の取得

本人以外からの個人情報の取得にあたっては、利用目的の範囲で利用いたします。

① 学生の進路対策やキャリア形成を目的として実施する、各種資格試験、外国語検定試験等の試験結果を、試験実施機関から取得し、キャリア支援のため利用します。

② 学生の健康相談、健康診断結果を、外部委託する医師、検査機関等から取得し、学生の健康管理・指導に利用します。

入試結果の本人への開示について

入学試験成績について、希望者には、本人からの申請により次のとおり開示します。

1 開示内容

科目別得点、試験区分ごとの成績順位

2 開示申請期間

令和7年5月16日から令和7年6月15日まで（当日消印有効）

受付時間は平日9時から17時までとします。

3 開示請求できる者

本学を受験した者（合格・不合格は問わない）

4 開示請求時の必要書類

(1) 入試結果開示申請書（様式1）（次のいずれかの方法により入手してください。）

① 島根県立大学松江キャンパスホームページから印刷する。

② 島根県立大学松江キャンパスへ直接来学する。

(2) 島根県立大学人間文化学部（保育教育学科・地域文化学科）受験票

受験票は正本のみとし、写しは不可とします。なお、開示の際、返却します。

(3) 返信用封筒（長型3号）

封筒には必ず請求者本人の郵便番号、住所、氏名を明記し、460円分の切手を貼ってください。

ただし、窓口に取りに来られる場合は必要ありません。

5 開示請求の方法

開示請求は、来学又は郵送のいずれかの方法とします。

(1) 来学する場合

島根県立大学松江キャンパス学務課に来学し、上記4開示請求時の必要書類を提出してください。

(2) 郵送する場合

島根県立大学松江キャンパス学務課あてに、上記4開示請求時の必要書類を提出してください。

6 開示の方法

窓口での交付、または請求者に対し、「入学者選抜試験成績通知書」を郵送（簡易書留）し、開示します。

7 請求先・問い合わせ先

島根県立大学松江キャンパス 学務課

〒690-0044 島根県松江市浜乃木7丁目24番2号

電話番号：0852-20-0236／FAX：0852-21-8150

入学後の障がい学生の修学支援の相談について

合格後に送付する入学手続き書類に「入学後の障がい学生修学支援の相談について」の資料を同送します。

本学に入学する学生で、障がい等（視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、病弱及び発達障がい）により、修学上の配慮を希望する場合は、ご確認ください。

また、質問等がございましたら、下記相談の連絡先までご連絡ください。

相談の連絡先

島根県立大学松江キャンパス

学務課 障がい学生支援担当

〒690-0044 島根県松江市浜乃木7丁目24番2号

TEL : 0852-20-0251 Mail : m-gakushien@u-shimane.ac.jp

奨学金制度・学生寮

1 奨学金制度

(1) 本学独自の奨学金制度（給付型）（令和6年4月1日現在）

入学後の学業成績が優秀な学生について、奨学金を給付する制度や、海外研修に参加する学生に研修費用の一部を助成する制度、島根県内で就職を希望する学生に年間25万円の奨学金を給付する制度があります。ただし、一定の条件を満たす必要がありますので、詳細については入学後にご確認ください。

(2) 独立行政法人日本学生支援機構奨学金

① 貸与型

日本学生支援機構では、学業、人物ともに優秀であり、かつ、学資の支弁が困難な者に対し選考のうえ奨学生に採用し奨学金を貸与しています。奨学金には、「第一種（無利子）」と「第二種（有利子：年利3%上限）」があります。

第一種の貸与月額、自宅通学者には20,000円、30,000円、45,000円、自宅外通学者には20,000円、30,000円、40,000円、51,000円（令和6年度入学生適用額）です。

第二種の貸与月額は、20,000円から120,000円までの1万円単位の金額（令和6年度入学生適用額）から選択できます。

② 給付型

高等教育の修学支援新制度により、日本学生支援機構では原則返還義務がない「給付型奨学金」を設けています。住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生に対し、世帯の所得金額に基づく区分に応じて、奨学金（月額）が給付されます。

(3) その他の奨学金

地方公共団体等に育英制度があります。

2 学生寮及びアパート等

(1) 学生寮（女子のみ）

学生寮（紅梅寮）はキャンパス内にあり、鉄筋4階建て洋室30室（1名1室8畳）、入寮定員は人間文化学部・短期大学部合計で30名です。

寮室は冷暖房完備、ベッド、机、本棚を備え、他に洗面室、静養室、洗たく室等を完備しています。またWi-Fiを完備しています。なお、入寮については選考のうえ3月中旬に決定します。学生寮には、円滑な寮運営を行うために、門限等のルールがあります。学生寮の詳細は合格者への送付書類に記載しますので、入寮希望者は内容を確認したうえで入寮願いを提出ください。

<経 費（月額）>

学生寮使用料	4,000 円	令和6年度実績。令和7年度に改定される場合もあります。
食費・共益費	25,400 円	令和6年度実績。令和7年度に改定される場合もあります。

(2) **アパート等**

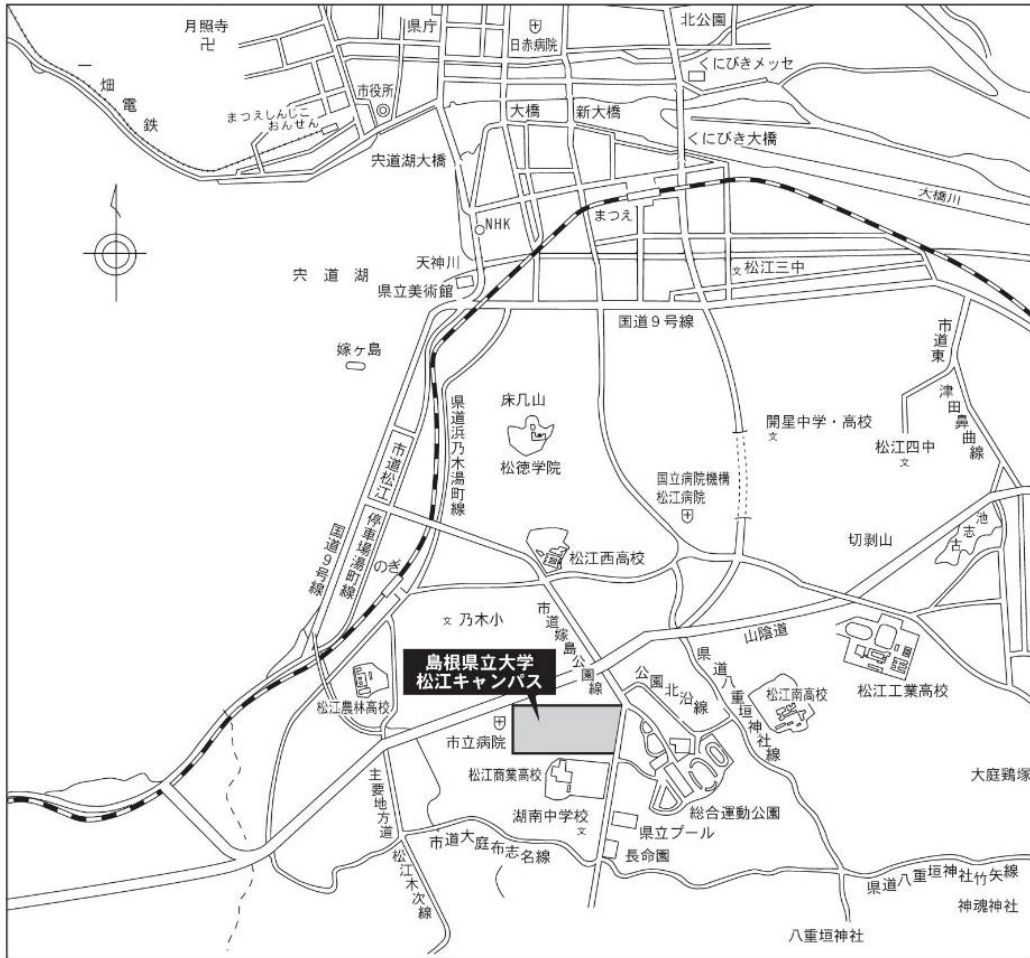
ホームページに不動産会社の情報を掲載しています。

(<https://www.u-shimane.ac.jp/admission/matsue/guide/lodging/>)

部屋代は、概ね下記のとおりです。

アパート（1K） 30,000 円～（令和6年3月時点）

●案内図



バス利用の場合

J R 松江駅

◇市営バス (①番のりば)・南循環線外回り…「県立大学前」28分

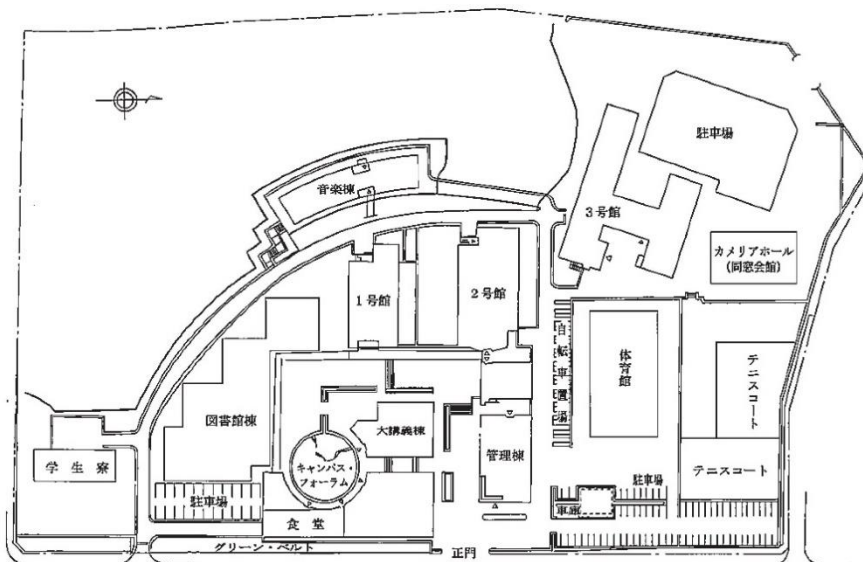
J R 乃木駅

◇市営バス・南循環線内回り…「県立大学前」26分

タクシー利用の場合

J R 松江駅から約 3.8km、10分、J R 乃木駅から約 1.8km、5分

●配置図



この要項に関する問い合わせ先

島根県立大学松江キャンパス 学務課

〒690-0044 島根県松江市浜乃木7丁目24番2号

TEL 0852-20-0236

FAX 0852-21-8150

メール m-ac@u-shimane.ac.jp

URL <https://www.u-shimane.ac.jp/campus/matsue/>
